

# 就職・進路

## 卒業生インタビュー

### 運送事業に携わる人々の安全への取り組みを支え、事故削減を積極的に進めています。

学生時代に学んだ「安全」に直接関わる仕事に就きたいと思い、ゼミ活動の研究テーマでもあった交通インフラに関わる業界を志望しました。現在は、主に運送事業者のドライバーや、運行管理に携わる人々への運転に関する助言・指導や、法令で定められた講習会の実施を担当。これらの業務を通じて、運送事業者やドライバーの安全への取り組みをサポートし、事故削減を積極的に進めています。この仕事の特徴は、運送の現場で働いている人に直接、情報を提供できることです。「参考になった」「今日から実践してみる」などのうれしい言葉をもらえることにやりがいを感じます。今後も運送事業に携わる人々に有益な情報を提供できるように、自己研鑽に励んでいきたいと思っています。

**現在の仕事に役立っていること** 事故や災害に遭った方々と交流した経験が被害者支援に生きています。

仕事の中で交通事故を起こしたドライバーや、その管理者の方と接する機会が多々あります。社会安全学部の講義では事故事例分析の実習があり、その時に学んだ手法が交通事故を分析する際に役立っています。また交通事故の被害者支援も行っているため、学生時代に事故や災害に遭った方々と交流した経験が、相手の気持ちを汲み取る際に生きています。

### 独立行政法人自動車事故対策機構に勤務



伊木 謙太さん

安全マネジメント学科 2017年3月卒業

### 一人でも多くの人が安心して生きられるように、健康診断を通じて尽力しています。

出身地である石川県で、一人でも多くの人が安心して自分らしく生きられるように尽力したいと考え、健康診断を行っているこの協会を志望しました。在学中にアルバイトの経験を通じて、「よく生きる」ことを支える仕事がしたいと考えたようになったのも志望の理由です。現在は渉外職としてお客さまの会社に伺い、健康診断を実施するための日程調整や打ち合わせなどを行っています。ニーズや年齢層に応じてがん検診などもご提案し、受診される皆さまの健康維持に貢献できることにやりがいを感じています。「健康100年時代」に向けて健康診断を活用いただくために、今後もお客さまの目線に立って提案を行えるよう自己研鑽に励みます。

**現在の仕事に役立っていること** 多角的な視点が、先々のリスクを考えた行動につながっています。

社会安全学部では理系・文系にとらわれず多角的な視点で、過去の事故や具体例を用いて実生活と結びつけながら具体的に学びました。現在の業務においても、個人情報を取り扱うとき、車の運転をするときなど、さまざまな場面で先々のリスクを考えながら行動する意識に、在学中の学びが生きています。

### 一般財団法人石川県予防医学協会に勤務



古川 真衣さん

安全マネジメント学部 2020年3月卒業

### 公務員として福祉行政に携わる上で、文理融合の幅広い学びが活かされています。

大学で学んだ防災・減災の知識を生かし、災害への危機管理を高めてより多くの命を救いたいと思い、大阪府庁を志望しました。現在は生活保護を担当し、府内の市町村や指定介護機関への指導や監査を実施して、生活保護法や介護保険法に基づく行政が適切になされているかの確認を行っています。国と市町村との橋渡し役を担い、府全体が適切な行政を行えるよう正確・丁寧な業務に努めています。将来的には、在学中の防災・減災に関する学びを生かすとともに、より専門的な知識を身に付け、災害対策を行う危機管理の業務に携わることが目標です。自然災害による被害を最小限にできるよう対策して、大阪をより災害に強い街にしたいと考えています。

**現在の仕事に役立っていること** 文理融合の幅広い学びが、公務員としての業務に役立っています。

文理融合の幅広い知識を身に付けられることが、公務員として働く上でアドバンテージであると感じます。公務員に必要な法律の知識も学んだことで、適切な業務遂行につながっています。リスクマネジメントに関する知識のほか、心理学やメンタルヘルス学も生活受給保護者に寄り添う福祉行政に役立っています。

### 大阪府庁に勤務



宮内 瑞樹さん

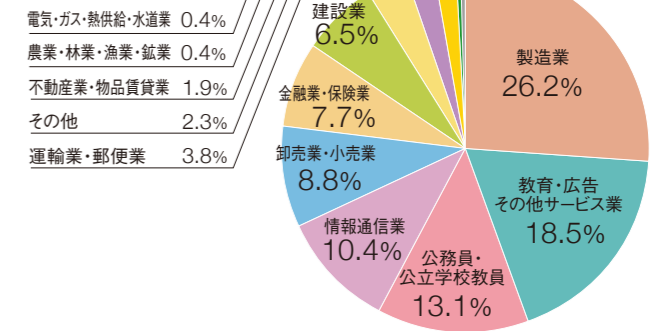
安全マネジメント学部 2020年3月卒業

## 就職実績

社会安全学部第10期生の就職率は、99.2%（男子99.4%、女子99.0%）と、引き続き高水準を維持し、13学部中、上位の就職率となっています。また、公務員・公立学校教員の占める割合も13.1%と高い水準を保っています。安全・安心に対する社会の高いニーズに応えた結果といえます。



### 業種別就職状況



### 就職・進学先の一例 <2023年3月卒業生実績>

製造業	アース製薬、アサヒ飲料、味の素AGF、エレコム、オカムラ、沖電線、カネカ、関西ペイント、キーコーヒー、キュービー、クボタ、日産自動車、能美防災、パナソニックグループ、パナソニックコンシューマーマーケティング、古野電気、ホーチキ、三菱電機、モリタ製作所、安川電機、淀川製鋼所 など	卸売業・小売業	イオンリテール、岩谷産業、オークワ、花王グループカスタマーマーケティング、シャープマーケティングジャパン など
教育・広告・その他サービス業	エン・ジャパン、ダスキン、西日本高速道路(NEXCO西日本)、社会福祉法人兵庫県社会福祉事業団 など	金融業・保険業	鹿児島銀行、関西みらい銀行、清水銀行、東京海上日動火災保険、奈良県農業共済組合、南都銀行、広島銀行、みずほフィナンシャルグループ、三井住友信託銀行、明治安田生命保険 など
公務員・公立学校教員	国家公務員一般職、国税専門官、防衛省自衛隊 幹部候補生、東京都職員、愛知県職員、滋賀県職員、大阪府職員、大阪市職員、堺市職員、神戸市職員、君津市職員、日野町職員、河内長野市職員、岸和田市職員、高槻市職員、豊中市職員、尼崎市職員、加西市職員、明石市職員、十津川村職員、徳島市職員、大阪府警察官、大津市消防吏員、乙訓消防組合消防吏員、京都市消防吏員、大阪市消防吏員、堺市消防吏員、小野市消防吏員、福山地区消防組合消防吏員 など	建設業	大林道路、積水ハウス、大和ハウス工業、高砂熱学工業、長谷工コーポレーション など
情報通信業	エヌ・ティ・ティ・データ関西、富士通、富士通エフサス、富士通Japan、三井E&Sシステム技研、リクルート など	運輸業・郵便業	朝日航洋、近畿日本鉄道、鴻池運輸、四国旅客鉄道(JR四国)、スカイマーク、センコー、西日本鉄道、北海道旅客鉄道(JR北海道) など
		その他	国立病院機構、社会保険診療報酬支払基金、住宅金融支援機構、日本赤十字社 など
		農業・林業・漁業・鉱業	サカタのタネ など

## キャリア支援

### 学部独自のプログラムで、学生一人ひとりのキャリア形成を支えています。

キャリアセンター高槻ミュージアムキャンパス分室では、主に社会安全学部生を対象とした就職・キャリア形成支援に関するガイダンスや各種セミナーを実施。また、エクステンション・リードセンターの各種講座に関する相談も受け付けています。その他、図書の出貸や資料閲覧コーナーの設置等、学生の自学自習力を育む環境を整えています。さらに社会安全学部では、独自のインターンシッププログラムを実施するなど、1年次からのキャリア形成に力を入れています。

### キャリアデザインを考える

- キャリアセンター主催のセミナーの受講
- 各種インターンシップへの参加
- 「キャリア形成科目群」の受講

### 基礎能力の向上

全員を少人数制クラスに配属。専任教員が各クラスの指導担当となり、社会人として必要なスキル(情報を収集する、読解する、書く、発表する、議論する)の訓練を行う。

- ▶ 「入門演習」(1年次)
- ▶ 「基礎演習」(2年次)

### 多彩に広がる将来の活躍フィールド

「安全・安心な社会」への関心が高まる中で、社会安全問題を専門とする人材は、公共部門、民間部門を問わず、幅広く必要とされています。

- 企業** 業種・業態を問わず、あらゆる分野で社会安全問題のスペシャリストが求められています。
- 国・自治体等** 公務員やNPO、さらに災害関連の国際機関職員として、世界を舞台に活躍するチャンスが広がっています。
- 研究** 大学院への進学や研究機関などへの就職により、安全・安心の仕組みづくりが期待されています。

**取得できる資格** 中学校教諭一種免許状(社会)、高等学校教諭一種免許状(公民)、社会安全士、社会調査士、司書、学芸員など

## 大学院(社会安全研究科)

安全・安心な社会をデザインするエキスパートとしての道を志す多くの学生は、卒業後に引き続き大学院「社会安全研究科」へ進学しています。学部での学びが学際的に幅広く安全に関する知識を身に付けるのに対し、大学院では指導教員の専門性に基づき、関連学会でも高く評価されるような高度な研究能力を育成します。修士生の多くがその専門性を生かし、民間企業のエンジニアや、コンサルティング企業の研究員、大学教授などとして活躍しています。



院生研究室